

|         |
|---------|
| 受 験 番 号 |
|         |

◎ 指示があるまで開かないこと。

|                         |
|-------------------------|
| 平成 23 年 2 月 22 日    午後用 |
|-------------------------|

## 第 62 回 獣 医 師 国 家 試 験

### 必 須 問 題

#### 注 意 事 項

1. 試験問題は、50 問であり、解答時間は 50 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。  
〔1〕 各問題には五つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つだけ選び、次の例にならって答案用紙にマークすること。なお、1 問につき二つ以上解答した場合には、そのうちの 하나가正答であっても誤りとして取り扱われる。

(例) 問 101 日本国で獣医師国家試験事務を受け持っている省はどれか。

1. 厚生労働省            2. 文部科学省            3. 農林水産省
4. 外務省                5. 国土交通省

正答は「3」であるから、答案用紙の

101 E 1 ☐ E 2 ☐ E 3 ☐ E 4 ☐ E 5 ☐ のうち E 3 ☐ を横線で、  
101 E 1 ☐ E 2 ☐ ~~E 3 ☐~~ E 4 ☐ E 5 ☐ とマークすれば良い。

- 〔2〕 答案の作成に当たっては、必ず HB の鉛筆を使用し、次の良い例のとおり、塗りつぶさずに線を引くこと。

良い例……     悪い例…    

- 〔3〕 答えを修正する場合は、必ずプラスチック製の消しゴムで完全に消し、消し跡が残らないようにすること。消し方が悪いと採点されないので注意すること。
- 〔4〕 答案用紙は、折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

(注意) 本冊子掲載の図表は、著作権保有者に無断で、  
複製・販売することはできません。

問1 法令で定められた診療簿への必須記載事項でないのはどれか。

1. 診療の年月日
2. 診療した動物の年齢
3. 診療した動物の所有者の氏名及び住所
4. 獣医師免許の登録番号
5. りん告

問2 「獣医療法」および同法に基づく省令により獣医師が広告してはならないのはどれか。

1. 犬猫の避妊手術を2万円で行うこと
2. 獣医学博士であること
3. 外科専門であること
4. MRI（核磁気共鳴画像診断装置）を保有していること
5. 狂犬病の予防注射を行うこと

問3 「薬事法」において獣医師に課せられた義務はどれか。

1. 動物病院内での薬局開設の届出
2. 新薬の使用の許可申請
3. 動物用医薬品の副作用の届出
4. 未承認医薬品の使用の許可申請
5. 動物用医薬品の個人輸入の届出

問4 牛のウイルス性疾患のうち家畜（法定）伝染病はどれか。

1. 水胞性口炎
2. チュウザン病
3. アカバネ病
4. イバラキ病
5. アイノウイルス感染症

問5 炭疽に罹患した家畜を診断した獣医師がその発生を届け出る先はどれか。

1. 保健所長
2. 都道府県知事
3. 市町村長
4. 獣医師会長
5. 警察署長

問6 患畜の所有者が感染家畜を殺さなければならない伝染病はどれか。

1. 口蹄疫
2. ブルータング
3. 悪性カタル熱
4. 馬ウイルス性動脈炎
5. マエディ・ビスナ

問7 あらかじめ厚生労働大臣の許可を受けなければ所持できない病原体はどれか。

1. 腸管出血性大腸菌
2. ノロウイルス
3. 炭疽菌
4. インフルエンザウイルス
5. ブドウ球菌

問8 食品安全委員会が設置されている府省庁はどれか。

1. 農林水産省
2. 厚生労働省
3. 経済産業省
4. 内閣府
5. 環境省

問9 販売する食肉中の残留抗生物質の規格を定めている法律はどれか。

1. と畜場法
2. 食品衛生法
3. 薬事法
4. 食品安全基本法
5. JAS 法（農林物質の規格化及び品質表示の適正化に関する法律）

問10 牛の食肉処理工程で必ず除去・廃棄しなければならない部位はどれか。

1. 小腸
2. 舌
3. 脾臓
4. 胎盤
5. せき髄

問11 診療を業務とする獣医師は、診療を求められたときは、正当な理由がなければ、これを拒んではならない（応召義務）。正当な理由でないのはどれか。

1. 重傷動物を手術している。
2. 動物の所有者に診療費の不払いがある。
3. 緊急疾患患畜を診察している。
4. 獣医師本人が病気である。
5. 獣医師が不在である。

問12 獣医事紛争を防ぐための対策として適切でないのはどれか。

1. 症状や治療法について動物所有者に詳しく説明する。
2. 治療費について事前に動物所有者に説明する。
3. 手術前に獣医師の責任を問わない旨の同意書を動物所有者からとる。
4. 特異体質の有無を事前に確かめる。
5. 動物所有者の同意を得てから治療にあたる。

**問13** ある動物病院で勤務獣医師がウサギをX線撮影するために保定したところ、動物が暴れ腰椎を骨折して下半身麻痺になった。動物所有者に対する院長の倫理的対応として適切なものはどれか。

1. 不慮の事故なので病院側に責任はないと主張する。
2. 飼い主のしつけが不十分だったためと主張する。
3. 勤務獣医師の責任なので院長は対応しない。
4. 責任を認め飼い主と十分に話し合う。
5. 責任を認めず転院を勧める。

**問14** 獣医師が飼い主に対して行うインフォームド・コンセントおよびそれに基づく治療法の選択に関する記述として最も適当なのはどれか。

1. 飼い主が理解できる言葉で理解が得られるまで行う。
2. 飼い主の同意さえ得られれば詳しい説明は省略してよい。
3. 十分に説明を行えば必ずしも飼い主の同意は必要ない。
4. 飼い主は治療法に一度同意すればその後撤回できない。
5. 治療法選択の最終決定権は常に獣医師にある。

**問15** ある農場で、獣医師が趾間腐乱と診断した乳牛に抗生物質を注射した。数日後に、同牛の生乳の出荷を控えるよう言い忘れていたことに気づき、問い合わせたが、すでに出荷されていた。倫理的に考えてこの獣医師が農場主に対してとるべき最も適切な対応はどれか。

1. 見つかる可能性は極めて低いので何もしない。
2. すぐに農場主に事実を話す但農場主も同罪と主張する。
3. すぐに農場主に事実を話す但それ以上は何もしない。
4. すぐに農場主に事実を話し過失を認める。
5. 弁償金の工面をしてから農場主に事実を話す。

**問16** 妊娠後期の母牛。眼の扁平上皮癌を罹患しており辛そうである。飼い主は、治療せずに子を産ませ離乳後に食肉処理場に出荷することを望んでいる。倫理的に考えてこの獣医師が飼い主に対して最初にとるべき最も適切な対応はどれか。

1. 飼い主の希望に全面的に従う。
2. 飼い主の希望をしりぞけ強引に摘出手術を行う。
3. 経費のかからない治療法を提案する。
4. 動物虐待であると飼い主を非難する。
5. すぐに安楽殺する。

**問17** 雄が陰莖骨をもつのはどれか。

1. 馬
2. 牛
3. 豚
4. 犬
5. ウサギ

**問18** 内面が移行上皮で覆われているのはどれか。

1. 尿管
2. 精管
3. 卵管
4. 肝管
5. 気管

問19 光受容器が存在するのはどれか。

1. 角膜
2. 水晶体
3. 硝子体
4. 脈絡膜
5. 網膜

問20 核内受容体に結合する情報伝達物質はどれか。

1. 成長ホルモン
2. アドレナリン
3. トリヨードサイロニン
4. アセチルコリン
5. プロスタグランジン (PG)

問21 糖質でないのはどれか。

1. セルロース
2. アラニン
3. グリコーゲン
4. ラクトース
5. デンプン

問22 次の細胞内小器官のうちタンパク質の生合成の場はどれか。

1. ミトコンドリア
2. リソソーム
3. 滑面小胞体
4. 核
5. 粗面小胞体

問23 薬物代謝の第Ⅱ相反応で非ミクロソーム系酵素による反応はどれか。

1. 酸化
2. 還元
3. 加水分解
4. グルクロン酸抱合
5. 硫酸抱合

問24 内因性の鎮痛物質はどれか。

1. ブラジキニン
2. プロスタグランジン (PG)
3. エンケファリン
4. ヒスタミン
5. サブスタンス P

問25 有機溶剤に関する記述として誤っているのはどれか。

1. 揮発性に富む。
2. 脂溶性が高い。
3. 吸入が主たる暴露経路である。
4. 皮膚から吸収される。
5. 発癌性は知られていない。

問26 結核に関連する病変はどれか。

1. 鎧心（装甲心）
2. 木舌
3. 真珠病
4. チフス結節
5. コブ顎

問27 病変部に細胞質内封入体が観察される疾患はどれか。

1. 犬伝染性肝炎
2. 猫パルボウイルス感染症
3. 豚オーエスキー病
4. 犬ジステンパー
5. 牛海綿状脳症

問28 分子量が最も大きい免疫グロブリンはどれか。

1. IgA
2. IgD
3. IgE
4. IgG
5. IgM

問29 グラム陰性菌に特有なのはどれか。

1. リポ多糖（LPS）
2. 莢膜
3. 鞭毛
4. プラスミド
5. ペプチドグリカン層

問30 節足動物媒介性ウイルス（アルボウイルス）感染症でないのはどれか。

1. アカバネ病
2. アフリカ馬疫
3. 日本脳炎
4. 牛伝染性鼻気管炎
5. 牛流行熱

**問31** 呼吸器感染症はどれか。

1. 牛ロタウイルス病
2. 猫カリシウイルス病
3. アイノウイルス感染症
4. 馬のゲタウイルス感染症
5. 犬パルボウイルス病

**問32** 食品の製造や加工段階における衛生管理方式を示す用語はどれか。

1. VBN
2. MRSA
3. GMP
4. ADI
5. BOD

**問33** 「人の健康の保護に関する環境基準（公共用水域・地下水）」で検出されてはならないのはどれか。

1. 鉛
2. ヒ素
3. カドミウム
4. 六価クロム
5. PCB

問34 2000～2009年に我が国で国内感染例のみられた人獣共通感染症はどれか。

1. 狂犬病
2. ペスト
3. ラッサ熱
4. 日本脳炎
5. エボラ出血熱

問35 寄生すると宿主に下痢を起こさせる可能性のある原虫はどれか。

1. *Leucocytozoon caulleryi*
2. *Babesia bigemina*
3. *Trypanosoma evansi*
4. *Plasmodium juxtanucleare*
5. *Eimeria zuernii*

問36 エンドファイト中毒を起こさせる毒素はどれか。

1. アフラトキシン
2. エルゴバリン
3. シトリニン
4. ゼアラレノン
5. デオキシニバレノール

問37 乳牛の乳生産管理衛生上、伝染性乳房炎の起因菌に分類される細菌はどれか。

1. *Escherichia coli*
2. *Moraxella bovis*
3. *Staphylococcus aureus*
4. *Pseudomonas aeruginosa*
5. *Clostridium chauvoei*

問38 しぶりに関する記述として最も適切なのはどれか。

1. 噴射性の下痢を繰り返す様子
2. 排便時にりきみや痛みをとめない排便姿勢を繰り返す様子
3. 結腸から直腸の広い範囲に硬くなった便が大量に貯留すること
4. 持続する下痢便によって肛門周囲がただれること
5. 排便姿勢をとらずに排便してしまう様子

問39 企図振せんは中枢神経の主にとどの部位の病変で生じるか。

1. 小脳
2. 大脳
3. 間脳
4. 脳幹
5. 脊髄

問40 犬における全身痙攣発作の原因となり得る血液化学検査データとして最も適当なのはどれか。

- |           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 1. アンモニア  | 30 $\mu\text{g}/\text{d}\ell$ |
| 2. グルコース  | 30 $\text{mg}/\text{d}\ell$   |
| 3. カルシウム  | 10.6 $\text{mg}/\text{d}\ell$ |
| 4. カリウム   | 4.5 $\text{mEq}/\ell$         |
| 5. マグネシウム | 2.2 $\text{mg}/\text{d}\ell$  |

問41 X線撮影時の散乱線による画像への影響を減少させないのはどれか。

1. グリッドを使用する。
2. 撮影部位の厚さを減少させる。
3. 照射筒絞り（コリメーション）を小さくする。
4. 管電圧を下げる。
5. 立位で撮影する。

問42 X線撮影業務における個人モニターに関する記述として誤っているのはどれか。

1. 1つの測定器具を複数人で共有してもよい。
2. 個人の被曝状態を知るためのものである。
3. ガラスバッジは代表的な測定器具である。
4. 男子は胸部、女子は腹部に装着する。
5. 外部被曝のモニターである。

問43 麻酔モニタリングに関する記述として適切でないのはどれか。

1. パルスオキシメトリーは動脈血酸素飽和度の近似値を非観血的に測定する方法である。
2. カプノグラフィーは呼気中の炭酸ガス濃度を測定する方法である。
3. 毛細血管再充満時間（CRT）は末梢組織の血液灌流状態を簡易的に評価する方法である。
4. オシロメトリック法は代表的な非観血的動脈圧測定法である。
5. チアノーゼは高炭酸血症の鋭敏な指標である。

問44 脊髄造影の際に造影剤を注入する部位は次のどれか。

1. 硬膜外腔
2. 硬膜内
3. くも膜下腔
4. 脊髄実質内
5. 脊髄中心管

問45 並置縫合法はどれか。

1. パーカーカー縫合
2. クッシング縫合
3. レンベルト縫合
4. ギャンビー縫合
5. コンネル縫合

問46 各種動物における平均妊娠期間として適切なのはどれか。

1. 黒毛和牛：265 日
2. 軽種馬   ：355 日
3. 豚        ：114 日
4. 犬        ：70 日
5. 猫        ：52 日

問47 双角子宮をもつ動物はどれか。

1. 馬
2. 牛
3. サル
4. ウサギ
5. ラット

問48 受精卵前核に DNA 断片を注入することにより得られるマウスはどれか。

1. キメラマウス
2. 近交系マウス
3. クローンマウス
4. トランスジェニックマウス
5. クローズドコロニーマウス

問49 犬の血液塗抹標本（ギムザ染色）中に〔図1〕のような寄生虫が認められた。  
この寄生虫はどれか。

1. 日本住血吸虫 *Schistosoma japonicum*
2. 犬糸状虫 *Dirofilaria immitis*
3. ヘパトゾーン *Hepatozoon* sp.
4. 鶏ロイコチトゾーン *Leucocytozoon caulleryi*
5. トリパノソーマ *Trypanosoma* sp.

図1

問50 〔図2〕はニジマスの血液塗抹像（メイグリュンワルド・ギムザ染色）である。  
細胞Aはどれか。

1. リンパ球
2. 好中球
3. 単球
4. 栓球
5. 赤血球

図2